

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	建設部都市計画課		■担当係	公園緑地係
■評価事業名称	保存樹木等事務			
■評価事業コード	070400 - 303	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成		
	■施策	03 緑のまちづくりの推進		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	都市緑地法			
■関連計画の名称	北上市緑の基本計画			
■事業の目的と概要	緑の保全・育成を図ることにより、景観に配慮した良好な都市環境の形成を促進する。保存樹木、泉等指定事務、保存樹木等維持管理補助金の交付			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	保存樹木等事務	一般		保存樹木指定2件、保存木保険加入等

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	126	156	149	118	
人件費	2,964	3,600	1,541	944	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,090	3,756	1,690	1,062	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	看板設置数	1基	0基	0基	0基	平成24年度設置なし。平成23年度設置なし。平成22年度設置なし。平成21年度新規1基

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

02	賠償責任保険加入件数	66件	63件	63件	63件	平成24年度樹木63件、樹林7件、泉7件 平成23年度樹木63件、樹林7件、泉7件。平成22年度 減失3件により63件(95本)。平成21年度 新規指定1件により66件(106本)。なお、目標設定値が保存樹木加入件数のため、実績値は保存樹木加入件数を計上。
03	保存樹木等の保存率	80件	77件	77件	100%	保存件数÷指定件数
04	1基当りコスト	3,090,000円				
05	1件当り(加入件数)コスト	46,818円	59,619円	26,825円	16,857円	
06	1件当り(指定件数)コスト	38,625円	48,649円	21,948円	13,792円	

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

保存率100%を達成できた。

### 問題点・課題等

平成24年度に保存樹木指定2件行ったものの、予算不足から看板の設置を行うことができなかった。保存樹木の現況調査を行う必要あり。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明